



がんばってます！トランペット鼓隊練習



3学期に入って、トランペット鼓隊の移杖式に向けて、本格的な練習が始まりました。

5年生は、ペアの6年生から手作りの楽譜をもらって、冬休み中には楽器を持って帰って一生懸命練習してきました。1月から始まったペア練習では、楽器の扱い方から吹き方、演奏の仕方や演奏に望む態度に至るまで、ひとつひとつのことをていねいに6年生が5年生に教えてくれています。

練習中、どうですか？と声をかけると、「もう〇〇が吹けるようになりました」とか「教えたことがちゃんとできるようになりました」という返事が6年生から返ってきました。6年生はそれぞれが相手のことを考えて自分なりに教え方を工夫してくれています。できるようになった5年生を見て、ちょっぴり誇らしそうです。5年生も、そんな6年生の思いに応えようと必死についていっています。

呉中央小学校では、毎年こうやって先生からの一斉指導ではなく、6年生が5年生に伝えるという形で伝統が引き継がれていきます。教えることで、またそれに応えることでひとりひとりの子供たちが「自分」を育てています。

今年の移杖式は、2月21日（金）です。呉中央小学校の伝統がつながっていく瞬間を見に、そして、子供たちのがんばる姿をこれが呉中央小学校の良さだと子供たちの姿から感じています。



Let's パプリカ!



「楽しく運動をして、体カアップ!」という企画で、昼休憩にみんなでパプリカのダンスを踊りました。今回は1～3年生が対象です。体育館に行ってみると、予想を上回る程の多くの子供たちが集まっていました。

集まった子供たちは、体育館中に響き渡るパプリカの曲に合わせて、ステージの上の先生を見ながら一緒に体を動かします。運動会で披露したものより少しバージョンアップした内容で、運動量も多いものでしたが、みんなのりのりで踊っていて、楽しいダンスタイムとなりました!

次回は2月7日。今度は4～6年生が対象のパプリカダンスタイムが予定されています。

